

ギリシャにおける最近の乗用車販売状況

山本 いづみ

はじめに

ギリシャの自動車産業では、大規模な組み立てラインをもつ主要企業は、1990年代半ばまでに全て操業を停止した⁽¹⁾。以来20年にわたり、ギリシャには、一部に小規模な自動車生産、特装車やバスなど生産する企業がいくつか存在するものの、大規模生産を行う自動車企業は現在に至るまで存在しない⁽²⁾。そのため、ギリシャで販売される自動車の多くの部分、なかでも乗用車については、そのほとんどを新車・中古車の輸入に依存している。

このようなギリシャの自動車市場の現状をみるための資料のひとつに、ギリシャ国家統計局発表の『交通車両認可証発行に関する公式報告』がある。本報告書は毎月1回のペースで発表されており、ギリシャにおける各月の車両販売台数を確認することができる。本研究ノートでは、2016年11月分を対象とするこの報告資料⁽³⁾に

依拠し、ギリシャの自動車市場、なかでもその大きな部分を占める乗用車販売の最近の状況を見ることにする。

I. ギリシャにおける自動車販売台数の概況

2016年11月の1か月間に、ギリシャ国内で初めて販売された車両（自動車と、排気量が50ccを上回る二輪車）の販売台数合計は12,737台である。このうち10,528台が自動車（乗用車、バス、トラックの合計。これらの新車⁽⁴⁾および中古の輸入車の合計）販売であり、全車両販売台数合計の72.7%に相当する（表1）。

1年前の2015年11月の自動車販売台数は8,892台であり、これと比較すると2016年11月の販売台数は18.4%増加している。なお、2014年11月の販売台数は7,716台であったので、2015年11月はそれに比べると販売台数が

表1 ギリシャで初めて発売された車：2014年-2016年の各11月の販売台数

車両カテゴリー	2014年11月			2015年11月			2016年11月		
	合計	新車	中古車	合計	新車	中古車	合計	新車	中古車
全車両 合計	9,401	6,916	2,485	10,790	8,107	2,683	12,737	8,474	4,263
うち									
1) 自動車	7,716	5,326	2,390	8,892	6,344	2,548	10,528	6,439	4,089
乗用車	6,260	4,975	1,285	7,285	5,851	1,434	8,472	5,882	2,590
バス	52	4	48	39	8	31	62	8	54
貨物用トラック	1,404	347	1,057	1,568	485	1,083	1,994	549	1,445
2) 二輪車(排気量50ccより大)	1,685	1,590	95	1,898	1,763	135	2,209	2,035	174

出所) ΕΛΣΤΑΤ, Χορήγηση αδειών κυκλοφορίας όχηματων : Νοέμβριος 2016, σ.2, Πίνακας 1.

15.2%増加したことになる（表2）。

2016年11月に販売された自動車のうち新車は6,439台であり、自動車販売合計の61.2%を占めている。これを2015年11月の新車自動車販売台数6,344台と比べてみると、販売台数は+1.5%増加したことになる（表1、表2）。

ところで、自動車販売のうちわけをみると、その大部分を占めているのは乗用車⁽⁵⁾である。2016年11月の乗用車販売台数は8,472台であり、自動車販売台数の80.5%を占めている。一方、バスの販売台数は62台（同0.6%）、トラックの販売台数は1,994台（同18.9%）にとどまっている（表1）。

そこで、次節では、2016年11月におけるギリシャの乗用車販売の状況を詳しくみることにしよう。

II ブランド別にみるギリシャの乗用車販売台数

2016年11月のギリシャにおける乗用車（新車および中古の輸入乗用車の合計）の販売状況を詳しく知るため、販売台数をブランド別にみてみよう。表3によると、2016年11月の乗用車販売台数は8,472台であり、そのうち

新車販売台数は5,882台（乗用車販売台数合計の69.4%）、中古車販売台数は2,590台（同30.6%）を占めている。

また、図1は表3をもとに、新車乗用車販売台数に占めるブランド別の比率を図に示したものである。以下では、表3と図1をあわせてみていこう。

2016年11月のギリシャにおける新車販売のうち、最も販売台数が多かったブランドはトヨタ（日本）であり、757台（全乗用車販売台数の12.87%）であった。続いて販売台数の多いブランドを上から順にみていくと、2位がオペル（独）で619台（同10.52%）、3位がフォル

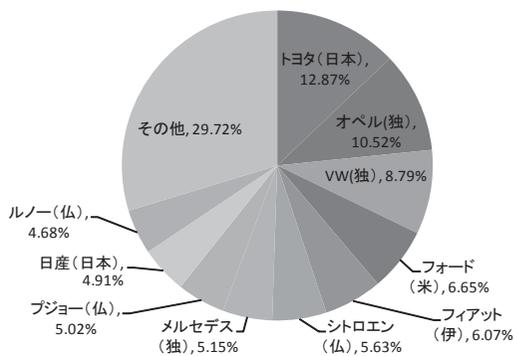


図1 新車乗用車販売台数 (2016年11月分)
出所) ΕΛΣΤΑΤ, αυτ., σ. 9, Γράφημα 8.

表2 表1の変化率

車両カテゴリー	変化率 (%)					
	2015年11月/2014年11月			2016年11月/2015年11月		
	合計	新車	中古車	合計	新車	中古車
全車両 合計	14.8	17.2	8.0	18.0	4.5	58.9
うち						
1) 自動車	15.2	19.1	6.6	18.4	1.5	60.5
乗用車	16.4	17.6	11.6	16.3	0.5	80.6
バス	-25.0	100.0	-35.4	59.0	0.0	74.2
貨物用トラック	11.7	39.8	2.5	27.2	13.2	33.4
2) 二輪車 (排気量 50cc より大)	12.6	10.9	42.1	16.4	15.4	28.9

出所) 表1に同じ。

表3 ブランド別の新・中古乗用車販売台数：2016年11月分および2016年1-11月期分

ブランド	乗用車（台数）			
	11月		1月～11月合計	
	新車	中古車	新車	中古車
①アドリア(スロベニア)	-	-	-	1
②アルファ・ランチア(伊)	-	-	-	1
③アルファ・ロメオ(伊)	49	11	477	174
④アルピナ(独)	-	-	-	1
⑤アウディ(独)	188	20	2,514	491
⑥オースチン(英・[現存せず])	-	-	-	3
⑦アウト・ウニオン(独・[現存せず])	-	1	-	1
⑧ビーチ＝バギー(独)	-	-	-	3
⑨ベントレー(英)	-	-	-	2
⑩BMW(独)	217	33	3,483	595
⑪キャデラック(米)	-	-	-	1
⑫シヴォレー(米)	-	3	-	39
⑬クライスラー(米)	-	1	-	4
⑭シトロエン(仏)	331	144	3,467	1,258
⑮ダチア(ルーマニア)	44	6	592	87
⑯大宇(韓・[現存せず])	-	3	-	20
⑰ダイハツ(日本)	-	12	-	106
⑱デスレフ(独)	-	2	1	24
⑲ダッジ(米)	-	-	-	3
⑳フェラーリ(伊)	-	-	-	6
㉑フィアット(伊)	357	156	4,667	1,726
㉒フィアット・デューカート・Z.マンドス(伊/ギリシャ)	-	-	1	-
㉓フィアット＝イヴェコ(伊)	-	-	-	2
㉔フィッツ＝レ＝フィアット(伊)	-	-	-	1
㉕フォード(米)	391	227	3,447	2,140
㉖韓国GM(シヴォレー)(韓)	-	5	130	97
㉗グリェオー・ラヴァル(仏)	-	-	1	-
㉘ホンダ(日本)	164	34	665	201
㉙ハマー(米・[現存せず])	-	-	-	2
㉚現代(韓)	100	79	1,027	497
㉛ジャガー(英)	4	-	24	15
㉜ジープ(米)	76	1	817	47
㉝起亜(韓)	28	21	801	163
㉞ラーダ(露)	-	-	-	2
㉟ランチア(伊)	-	7	21	98
㊱ランド・ローヴァー(英)	6	8	69	192
㊲レクサス(日本)	4	3	41	29
㊳ロータス(英)	-	-	-	1
㊴マン(独)	-	-	-	1
㊵マセラッティ(伊)	-	-	1	1
㊶マツダ(日本)	8	26	88	202
㊷メルセデス(独)	303	97	3,625	1,603
㊸メルセデス・ベンツ(独/独)	1	-	1	-
㊹メルセデス・Z.マンドス(独/ギリシャ)	-	-	95	-
㊺MG(英)	-	-	-	3
㊻ミニ(独)	137	18	1,473	284
㊼三菱(日本)	101	26	230	214
㊽日産(日本)	289	104	7,080	1,080
㊾オペル(独)	619	383	6,469	4,033
㊿プジョー(仏)	295	163	5,458	1,371
①ボルシェ(独)	7	5	29	112
②ルノー(仏)	275	135	2,853	1,125
③ライレー(英[現存せず])	-	-	-	2
④サーブ(スウェーデン)	-	1	-	13
⑤SEA/モビルベッタ(伊)	-	-	-	14
⑥SEA.エルナグ・サンローラー(伊・スペイン)	-	-	-	1
⑦セアト(スペイン)	53	19	1,726	152
⑧シュコダ(チェコ)	130	64	1,281	501
⑨スマート(ドイツ)	55	134	660	1,417
⑩サンヨン(韓)	17	-	126	1
⑪シュタイヤー(オーストリア)	-	-	-	1
⑫スバル(日本)	4	3	39	18
⑬スズキ(日本)	251	62	3,992	684
⑭タタ(インド)	-	-	-	2
⑮テスラ・モーターズ(米)	-	-	3	1
⑯トヨタ(日本)	757	435	9,097	3,905
⑰トリガノ(仏)	-	-	-	1
⑱フォルクスワーゲン(独)	517	126	6,170	1,353
⑲フォルクスワーゲン・Z.マンドス(独・ギリシャ)	1	-	2	-
⑳ボルボ(スウェーデン)	103	12	1,283	193
㉑ウイリス(米・[現存せず])	-	-	-	1
合計	5,882	2,590	74,026	26,322

注) 1) ブランド名はアルファベット順。2) ()内は本社所在国。3) []内に「現存せず」とあるのは、すでに消滅したブランド。

出所) ΕΛΣΤΑΤ, αυτ., σ. 7-8, Πίνακας 4. ブランドの本社所在国、およびブランド現存の有無については筆者調べ。

表4 ブランド本拠地ごとの新車乗用車販売台数・割合 (2016年11月期)

順位	ブランド本拠地	台数	割合 (%)
1位	ドイツ	2,045	34.8
2位	日本	1,578	26.8
3位	フランス	901	15.3
4位	米国	467	7.9
5位	イタリア	406	6.9
6位	韓国	145	2.5
7位	チェコ	130	2.2
8位	スウェーデン	103	1.8
9位	スペイン	53	0.9
10位	ルーマニア	44	0.7
11位	英国	10	0.2
合計		5,882	100.0

出所) 表3をもとに筆者作成。

クス・ワーゲン(独)で517台(同8.79%), 4位がフォード(米)で391台(6.65%), 5位がフィアット(伊)で357台(同6.07%), 6位がシトロエン(仏)で331台(同5.63%), 7位がメルセデス(独)で303台(同5.15%), 8位がプジョーで295台(同5.02%), 9位が日産(日本)で289台(同4.91%), 10位がルノーで275台(同4.68%)となっている。

Ⅲ ブランド本拠地別にみるギリシャの新車乗用車販売

2016年11月期のギリシャにおける新車乗用車販売のうちを、自動車のブランド本拠地ごとにみたものが表4および図2である。これらによると、販売台数1位はドイツ車で2,045台(新車乗用車販売台数の34.8%), 2位が日本車で1,578台(同26.8%), 3位がフランス車で901台(同15.3%)となっており、独・仏・日3か国に本拠を置くブランドだけで、新車乗用車販売の76.9%を占めていることがわかる。

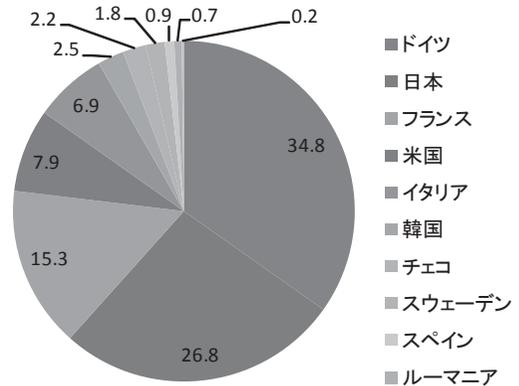


図2 ブランド本拠地ごとの新車販売割合 (%) (2016年11月)

出所) 表4をもとに筆者作成。

Ⅳ ギリシャの新車乗用車販売における日本車

ブランド本拠地別でみると2位を占める日本車について、ブランド名ごとに詳しく整理して見てみよう。2016年11月にギリシャ国内で販売された日本車の新車乗用車のうち、販売台数の1位はトヨタで757台であり、これは新車乗用車販売全体の12.9%に相当する。またこれは、ギリシャにおける日本車販売台数を100%としたときの47.9%を占める。

以下、順に、2位が日産で289台(同4.9%。および18.3%), 3位がスズキで251台(同4.3%。および15.9%), 4位がホンダで164台(同2.8%。および10.4%), 5位が三菱で101台(同1.7%。および6.4%), 6位がマツダで8台(同0.07%。および0.5%)。7位がスバルとレクサスで4台ずつ(同0.07%ずつ。および0.25%ずつ)となっている(表5)。

おわりに

本研究ノートでは、EΛΣTAT報告資料に依り、ギリシャ国内における2016年11月の自動車販売のうち、新車の乗用車販売台数に焦点を

表5 全新車乗用車販売に占める日本車の台数・割合（2016年11月期）

順位	ブランド名	台数	割合(%)
1位	トヨタ	757	12.9
2位	日産	289	4.9
3位	スズキ	251	4.3
4位	ホンダ	164	2.8
5位	三菱	101	1.7
6位	マツダ	8	0.1
7位	スバル	4	0.07
7位	レクサス	4	0.07
合計		1,578	約26.8

出所) 表3をもとに筆者作成。

あててその概況をみた。それによると、ギリシャの新車乗用車販売市場では、独・日・仏車の販売が全体の4分の3以上を占め、うち日本車は全体の26.8%を占めていること、さらに日本車だけを取り出してみた場合、トヨタ車がその半数近くを占めていることが明らかになった。

ところで、ここで取り上げたデータは2016年11月の1か月間の販売台数に関するデータのみである。2010年から本格化したギリシャ債務危機に伴って、トロイカ体制の指導のもとで導入を余儀なくされた緊縮政策の実施がギリシャの乗用車市場での販売動向に与えた影響について知るには、時系列データをみる必要がある。さらに、ギリシャ経済における乗用車市場の寄与度を把握するには、本データだけでは事足りない。これらの点については、稿を改めて検討したい。

注

- (1) ギリシャのヴォロスに自動車製造工場を所有していたテオカー（Teocar）が、1995年5月に生産を停止した。テオカーはギリシャで最大の自動車の大規模生産を行っていた企業であり、1990年代始めには年平均で1万5,000台を生産していた。テオカーの生産停止以後、ギリシャにおける自動車の大

規模生産は存在しない。

なお、テオカーは、日産とテオカラキス・グループとの合弁で設立された。テオカーは、ギリシャにおける日産車のアSEMBリーを1980年から開始し、当初はダットサンのピックアップ・トラック、次いでチェリーとサニーの生産を行った。テオカーは生産開始から1995年5月の生産停止までの間に、延べ17万台を、主としてギリシャ市場向けに生産した。

(Labros S. Skartsis, *Greek Vehicle & Machine Manufactures 1800 to Present: A Pictorial History (free e-book)*, Greece: Marathon, 3rd revised edition, June 2014, pp. 111-113 参照。

- (2) ただし、NAMCO (National Motor Company) 社〔本社：セサロニキ〕が、1970年代から1980年代にギリシャ自動車市場で高い販売実績をほこった小型乗用車「Pony」の新型車の生産を、2015年の終わりまでに開始すると発表した。それによると、1日あたり24台、年間で五千数百台の生産をめざすとしている。
- (3) ΕΛΣΤΑΤ (Ελληνική Στατιστική Αρχή), *Χορήγηση αδειών κυκλοφορίας οχημάτων: Νοέμβριος 2016, (8 Δεκεμβρίου 2016)*。本資料にはギリシャ語版と英語版があるが、ここではギリシャ語版資料を参照。
- (4) ΕΛΣΤΑΤの定義によると、「新車とは、ギリシャで初めて登録される車両であり、これまで他国では流通したことがなく、外国から運送・輸入されたものである」(ΕΛΣΤΑΤ, *αυτ., σ. -20*。参照)。
- (5) 乗用車とは、「主として人の移動のために設計された自動車車両であり、運転席を含めて最大で9人以下の座席をもつ車である」(ΕΛΣΤΑΤ, *αυτ., σ. -20* 参照)。

参考文献

- ΕΛΣΤΑΤ (Ελληνική Στατιστική Αρχή), *Χορήγηση Αδειών Κυκλοφορίας Οχημάτων: Νοέμβριος 2016, (8 Δεκεμβρίου 2016)*, σ. 1-21.
- Labros S. Skartsis, *Greek Vehicle & Machine Manufactures 1800 to Present: A Pictorial History (free e-book)*, Greece: Marathon, 3rd revised edition, June 2014.